

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ビジネススキル
科目基礎情報					
開設学科	CG映像科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	3単位	授業形態	講義		
教科書/教材	毎授業時資料を配布する。また参考作品として映像資料を教員が準備する。				
担当教員情報					
担当教員	石倉		実務経験の有無・職種	有・CGデザイナー・演出	
学習目的					
映像制作の実践を行う際の基礎知識を身につけるという観点から、映像（主に映画）の表現方法や制作面など様々な角度から検討することで、映像表現の基礎を参考資料の映像教材から学ぶ。また普段から意識的に、映画（映像）鑑賞を行うことの動機付けを行うが、知識を直感的に体得できなければ、様々な映像制作の事柄に対応できる能力を養うことはできない。そのために講義内容をノートに書き留めて復習することの習慣化を目標とする。					
到達目標					
映画（映像）監督の表現手法を理解することによって、映像を創る意図、狙いを見抜き、映像の創造過程や表現が判るようになる。 1 映画（映像）表現の歴史的視点からの知識を身につける 2 実践に応用可能な映画（映像）表現の基礎知識を技術的側面も含め身につける 3 授業後半で学んだ内容を絵コンテ作成とレポート作成を行うことで、授業理解度を高める。					
教育方法等					
授業概要	・講義を行ったのちに参考の作品上映を行い、作品に関するコメントを提出することが主な授業進行となる。 ・授業毎に上映する映画（映像）作品の成立事情、特徴、監督、出演者等の解説・説明し映像を鑑賞する。鑑賞後に授業理解度の復習を目的とした評論を所定のレポート用紙に書き提出する。 ・各要所、センテンス事にトピックを用意し、学習の振り返りを行う。毎授業終盤で、簡単な絵コンテワークを行い学習の振り返りを行う。				
注意点	映像表現を理解し、実践し、熟考できる場合もあれば、映像表現は臨機応変な対応を迫られることも多い。知識を直感的に身につけ、様々の状況や事柄に対応できる能力は授業を受講した後、各自で反復することでしか身につけることができない。それを実践するために講義内容をノートに書き留めて復習することが必須である。講義内容をその場で理解することができない場合に各自、自分の授業メモが映像技法の教科書を完成させるつもりで授業に出席すること。 授業日数の4分の3以上出席しない者は評価しない(不合格とする)。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	20%	授業内容の理解度を確認するために毎授業後半に絵コンテワークを実施する。		
	小テスト				
	レポート	30%	授業内容の理解度を確認するために毎授業後半に実施する。夏期期間中にレポート課題を実施する。		
	成果発表 （口頭・実技）				
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス/映像作品鑑賞		履修の目的と授業の解説 映像作品鑑賞① 80年代にヒットしたハリウッド映画のヒットの法則を理解する。		
2回	映像作品鑑賞/考察		映像作品鑑賞② 日本のアニメ作品「スタジオジブリ・宮崎 駿監督」の作家性と監督の思想を学ぶ。		
3回	映像技法（演出）		映像技法 堤 幸彦監督の撮影現場から学ぶ映像術を学ぶ。		
4回	映像作品鑑賞/考察		映像作品鑑賞③ 日本の映画から「堤 幸彦監督」の堤流映像術を理解する。		
5回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）① カメラ・ポジションによる映像表現の基本を理解する。		
6回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）② カメラ・アングルによる映像表現を理解する。		
7回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）③ フレーム／サイズにおける映像表現を理解する。		
8回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）④ フレーム／サイズにおける映像表現を理解する。		
9回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）⑤ 移動（Zooming）における映像表現を理解する。		
10回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）⑥ 移動（Zooming/Focus）における映像表現を理解する。		
11回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）⑦ 移動（Panning/Tilt）における映像表現を理解する。		
12回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）⑦ 移動（Tracking）における映像表現を理解する。		
13回	映像技法（カメラワーク）		映像技法（カメラワーク）⑧ 移動（Tracking）における映像表現を理解する。		
14回	映像作品鑑賞/考察		映像作品鑑賞④ 脚本の観点から。完成度の高いシナリオを読み解くことと作品の背景をを学ぶ。		
15回	映像技法（レンズエフェクト）		映像技法（レンズエフェクト）① レンズの特性（標準レンズ）による映像表現を理解する。		